

令和8年8月教育委員会定例会会議録

1 期 日 令和8年8月19日（水） 開会 午後3時30分
閉会 午後5時 2分

2 場 所 旭市役所3階政策決定室

3 出席委員 向後依明（教育長）
鈴木 典男（教育長職務代理者）
富山 理
平野 勝久
田村 俊雄

4 出席職員

教育総務課長	飯島 正寛
学校教育指導室長	遠藤 忠義
生涯学習課長	佐野 唯生
スポーツ振興副課長	平野 真一
教育総務課副課長	松井 恒久
教育総務課副課長 (学校再編室長兼務)	八馬 裕樹
生涯学習課副課長 (旭市図書館長兼務)	浪川 真理
生涯学習課副課長	島田 昌志
教育総務課総務班副主幹	加瀬 悦子

5 教育長開会宣言

6 教育長挨拶

- ・始めに、私事で大変恐縮ですが、本日、市長より任命書を賜りまして、引き続き教育長を務めさせていただくこととなりました。まずは、これまでの1期3年間、教育委員の皆様には、様々な場面でご指導・ご助言を賜り、また温かく支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。
- ・振り返りますと、教育を取り巻く環境が大きく変化する中ではありましたが、皆様と議論を重ねながら、第3期旭市の教育に関する大綱の策定をはじめ、様々な課題に対し、一致協力のもと全力で職務に当たることができました。
- ・2期目がスタートし、改めて責任の重さを感じておりますが、皆様と十分に意思

疎通を図り、力を合わせながら、旭市の教育のさらなる充実・発展に努めてまいりたいと考えております。今後とも、忌憚のないご意見・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ・さて、夏休みも後半を迎えておりますが、この夏は全国各地で大きな災害が発生しています。7月28日には、熊本県でマグニチュード7.1の地震が発生し、最大震度7を観測した地域を中心に甚大な被害が発生いたしました。また、8月13日～14日にかけては、過去に例がないような記録的な豪雨が千葉県を襲い、県内各地で甚大な被害が発生しております。お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災されたすべての皆様に心よりお見舞いを申し上げます。
- ・さらに、この夏休み中、市内においては小中学生の交通事故や教職員の交通事故も複数発生しております。
- ・こうした状況を踏まえ、教育委員会は、「子どもたちをはじめ、市民の命と安全を守ることは、教育の大前提である」ということを共通認識として持つ必要があると考えます。災害や事故は、いつ、どこで起こるか分かりません。だからこそ、「起きてから対応する」のではなく、常に危機意識を持って、日頃から備え、未然防止に努めることが大切です。
- ・また、学校や関連施設の状況を把握し、必要な支援を行うと共に、家庭、地域、関係機関との連携を深め、安全安心を守るための仕組みを作っていかなければなりません。そのためにも、事故や災害が発生した際には、その原因を検証しつつ、教訓を教育委員会全体で共有し、次の安全対策につなげていくことが重要です。
- ・今後の定例会におきましても、安全・安心は、教育活動の一つではなく、すべての教育活動の土台であるという認識を共有し、その視点を持ってご審議いただきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

7 会議録署名委員の指名 富山 理委員 平野 勝久委員

8 教育委員会報告

- ・ 資料により委員会報告及び行事予定を説明する。

9 議題

議案第12号 教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について

議案第13号 教育委員会の事務の管理及び執行に係る点検・評価について

【教育長】

- ・ 議案第12号及び議案第13号を議題とする。

- ・議案第12号の提案理由の説明を求める。

【教育総務課長】

- ・議案第12号について、提案理由を説明する。

議案第12号 教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について

- ・議案第12号については、全会一致で可決する。

【教育長】

- ・議案第13号の提案理由の説明を求める。

【教育総務課長】

- ・議案第13号について、提案理由を説明する。

《質疑》

【委員】

- ・この点検・評価報告書は、全ページホームページで公表されるのでしょうか。

【教育総務課長】

- ・そのとおりです。

【委員】

- ・学識経験者から教育委員の活動についての意見がありますが、これは事務局に対するものなのか、または教育長や教育委員に対するものなのでしょうか。
- ・いろいろ意見はありますが、これを参考に、無理なくできる範囲で進めて行っていただければいいと思います。

【教育総務課長】

- ・教育委員の学校訪問について、令和7年度は訪問の形を変えたところですが、表をご覧くださいますと「学校訪問」と、すべて同じ表記になっています。それについて、「教育長訪問」「教育委員訪問」というように、わかりやすく掲載すべきというご意見であると捉えております。

【委員】

- ・このご意見について確認ですが、教育委員が学校訪問した際に伝えた意見内容、それについて学校側がどう改善したかを載せてほしいということではないのですね。

【学校教育指導室長】

- ・ 4 ページをお願いします。ここに訪問をこのように変更しとあります。20校すべてに、それぞれの立場で訪問していること、講評につきましては、教育長訪問では直接伝えていること、また教育委員訪問では教育委員会で共有した上で学校に伝えていることを、「施設や授業参観などにより各施設の状況、教職員、児童・生徒の実態を把握した上で、教育現場との意見交換を行いました。」と記載しております。この部分をもう少し細かく書いてほしいということとも読み取ることができます。

【委員】

- ・ 9 ページの一覧には「市教委訪問」とありますが、これに「教育委員訪問」も含まれているということですか。最初の説明の中では、3つの訪問形態で記載されており、「市教委訪問」という形態はないようですが、その辺が分かりづらいということではないのでしょうか。

【学校教育指導室長】

- ・ 9 ページについては、各教育委員の訪問についての掲載はしておりません。

【委員】

- ・ この表は教育委員の活動状況ですので、教育委員の学校訪問が載っていないのではないのでしょうか。

【教育総務課長】

- ・ ご指摘のとおりですので、教育委員の皆様が訪問した日等を掲載するよう改めさせていただきます。

【委員】

- ・ 点検・評価についての説明がありましたが、記載方法を変更した理由についてお尋ねします。

【教育総務課長】

- ・ これまでは、事業を行えているかを評価する形で、評価はほとんどが「概ね順調」でしたが、今後は、指標を定めて目指すものを示すこととし、さらに課題等も掲載することに変更しまして、市民や関係者の皆さんに、よりわかりやすく事業を伝えられるように改善をしたところです。

【委員】

- ・ 新たに指標ができましたが、目標値については人口の推移によって変わってくる

のではないかとと思われるものもあります。

- ・それからNo.4 1の対応については、大変適切であると感じました。
- ・教育委員の訪問について、令和8年度は、昨年度を見直して新たな訪問形態で実施するということですが、これが改善とみなされる訪問になるように努めていくことが大変重要だと感じます。大幅に変わってくると思います。我々訪問する側も様々得るものがありますので、私自身も勉強しながら訪問していきたいと考えております。
- ・昨年度は訪問形態を変更し、初めてのことで学校側の対応も様々でした。学校側としても、教育委員への説明の場が欲しいというご意見もありました。それらを踏まえて取り組んでいけるといいと思います。
- ・部活動の地域クラブ運営事業についてですが、課題など掲載されている事項には理解できます。過去の経験ですが、部活動顧問を希望した教員と外部指導者として進めたことがありましたが、指導方針の違いがあり、うまくいかないことがありました。これから運営していく中で、そういった課題も出てくるのではないかと懸念しているところです。
- ・事前に点検・評価報告書の素案をいただき、それに対し質問をしたところですが、非常に丁寧に回答いただき、大変わかりやすく読ませていただきました。

【教育総務課長】

- ・指標を示すことにつきましては、市のアクションプラン等の整合性を考えながら定めたところですが、委員がおっしゃるとおり人口推移等で目標値を改めていくべきものもありますので、引き続き検討しながら改善していくようにしたいと考えております。
- ・学校訪問については、改善とみなされるよう進めてまいります。

【生涯学習課長】

- ・9月から開始する部活動の地域クラブにつきましては、競技性を高めるためや、勝つためということを目的としたものではないということを徹底し、しっかりやってまいります。その中で、学校の先生方が今までやってきたことを十分に引き継げるように、一般の指導者を交えて情報共有の上、指導していただきます。また、定期的に情報共有を図っていただくことも徹底してまいります。

【委員】

- ・点検・評価報告書は、旭市の教育に関する大綱の項目に合わせて、非常に見やすくなったと感じます。進めて行く中で、大綱の3つのキーワード別の充実度評価も大事だと思います。
- ・かなり多くの事業を展開していますが、時代の変化でさらに増えていく可能性もありますので、精査すること必要かと感じます。
- ・夏休み中の地域活動等から子どもの減少を実感し、時代性を考えてやっていか

ないとならないのではないかと実感したところです。

- ・それから不登校対応についてですが、さらに学習指導も望まれるようになれば、その対策も考えていかなければならないと思います。

【教育総務課長】

- ・事業数が多い点につきましては、総合戦略に紐づけて掲載している関係でこれだけ多くの数になっています。教育のPRの際は、もう少し絞って示していくつもりです。今後、様々な事業を展開していく中で、やはり予算面においても適切な運営ができるよう検討を重ねてまいります。

【生涯学習課長】

- ・子どもの数が減ったことで子供会の運営も変わってきております。そういった中で、ニーズに合った補助活動を進められるよう改善を進めているところです。

【学校教育指導室長】

- ・不登校対応につきまして、フレンドあさひでは、現状は子どもたちが自分でできる課題を持参したり、教室でプリントを準備したりしているところで、指導員は見守りを行っています。教室の目的は、子どもたちが学校に戻れるよう見守ることとしています。学習指導につきましては、保護者のニーズに耳を傾け、学校と連携し、また指導主事も入りながら進めて行きたいと考えております。

議案第13号 教育委員会の事務の管理及び執行に係る点検・評価について

- ・議案第13号については、全会一致で可決する。

10 その他

【教育総務課長】

- ・令和8年度外国語指導助手（ALT）について説明する。
- ・学校要覧を配付する。
- ・学校再編だよりを配付する。

【学校教育指導室長】

- ・教育活動の現況について報告する。
 1. 児童生徒の活躍
 2. 第2回旭市部活動地域移行推進協議会について
 3. 運動会・体育祭及び修学旅行の予定
 4. デジタル教科書の使用について

【学校再編室長】

- ・学校再編の進捗状況について報告する。

【生涯学習課長】

- ・地域クラブの設置状況等について説明する。

【スポーツ振興課副課長】

- ・市内小学生の全日本卓球選手権大会全国大会出場について報告する。
- ・第2回ぼるぼるの開催について説明する。
- ・スポーツ推進委員の全国連合功労者表彰について報告する。

《質疑》

【委員】

- ・休日部活動は、大前提として体験を重視するとのことですが、プログラミング、美術、英会話のような部活動は、今後行う予定はないのでしょうか。

【生涯学習課長】

- ・まずは休日に、今現在部活動を行っている13種について、地域クラブの展開を図って行くことを進めてまいります。今後進めて行く中で、生涯学習課で行う各種講座へも中学生が部活動として参加するように発展できればと考えております。配付資料のとおり、部活動活動拠点を市内の中学校に割振っております。

【委員】

- ・地域クラブの参加希望人数が示されていますが、これから増える可能性はありますか。少ない部活動はこの人数でも実施されるのでしょうか。

【生涯学習課長】

- ・7月末現在、部活動に加入していた生徒数689名にアンケートを実施した結果、回答者640名で、220名が休日部活動に参加意思がないとの回答でした。残り約420名は参加意思があると踏まえたところで、その内の250名から申し込みを受けております。残り170名の生徒には、さらに周知を行い、より多くの生徒に参加していただきたいと考えております。

【委員】

- ・新入学生の体験入部は、地域クラブでもできますか。

【生涯学習課長】

- ・地域クラブは、保険に加入して参加することを基本としているなど、体験を受け入れられない事情もございますが、部活動の説明を受けたり、見学したりすることはできます。

【委員】

- ・部活動ではなくクラブとして考え、休日だけ異なる種のクラブ活動を希望する生徒はいますか。

【生涯学習課長】

- ・そういった生徒もおります。

【委員】

- ・デジタル教科書について、説明ありがとうございました。今、デジタル教科書が取り入れられていくことになるのですが、今、A Iに係る規制が出来上がって来ております。先生方もA Iを活用しておられると思いますが、今後これがどのように影響していくのか気になるところです。
- ・それから、地域クラブの活動場所の管理についてお伺いします。

【生涯学習課長】

- ・指導者と委託業者、さらに生涯学習課と、連絡網による連絡の徹底を行います。その上で鍵の管理は指導者が行い、活動中に有事があればすぐに連絡が入るよう進めてまいります。

【教育長】

- ・教育委員会といたしましては、指導者、運営事務局、学校、教育委員会間で、常に連携を取れるように事前の準備を進めているところです。

【委員】

- ・強くなりたい、勝ちたいという生徒は、地域クラブにはいないのでしょうか。そういう生徒は、別のクラブにお願いしたり、または自ら選択していただいたりすることになるのでしょうか。

【生涯学習課長】

- ・スポーツですので、競って点を取って自らを高めていきたいという考えで、専門的な指導者から指導を受けてスキルアップをしていくということはあるとは思ひ

ますが、勝つためだけに指導を行っていくのではないということでやって行きます。例えば子どもたちが地域クラブに加入して物足りないといった場合には、どこまでできるのか相談して進めて行きますが、勝つため、競技性を高めるためだけにやるのではないということで進めてまいりますので、ご理解いただきたいと思います。

【教育長】

- ・ 次回の教育委員会定例会は、９月２９日（火）午後３時３０分に開会することに決定する。

１１ 教育長閉会宣言